

原田 悦子 (イコールの会)

陸上競技場周辺の駐車場確保

陸上競技場、市民球場など周辺に住む方々は大会等行事があるたびに路上駐車があつて困っている。対策は考えているか。

陸上競技場の駐車場不足については、大会開催時の駐車状況の把握や対応策として車の相乗りや交通整理員の配置などを、競技場を利用する主催者にお願している。競技場周辺の空き地等の情報収集に努めるとともに、活用できる市有地がないか、調査・検討していく。

能代産業廃棄物処理センター問題

能代産業廃棄物処理センターのドラム缶について、住民5団体が県に対して撤去の申し入れを行っている。市としてもドラム缶掘削除去費を県の次年度予算に要望していただきたい。

住民団体が求めているドラム缶掘削除去については、市では能代産業廃棄物処理センター環境対策協議会等において要望している。住民不安を解消するため、引き続き県には予算を確保しドラム缶を除去するよう、要望していきたいと考えている。

その他の質問事項

- ふるさと納税
○あきた未来づくり交付金

渡辺 優子 (平政・公明党)

防災行政無線

防災行政無線の放送が聞き取りにくいとき、電話で放送内容を聞くことができる「テレホンサービス」、この番号を知らない人が多い。番号をシールに印刷して、全戸配布をするべき。

防災行政無線の内容はテレホンサービスのほか、ホームページにも掲載している。電話番号については広報やホームページに掲載し、出前講座やイベントの際にチラシを配布するなどしているが、今後、災害ハザードマップの見直しの際に記載するとともに、お知らせシールの配布についても検討したいと考えている。

少子化対策くるみんとイクボス宣言

くるみんとは従業員の仕事と子育ての両立支援に取り組む企業を国が認定する制度。イクボスとは、従業員の育児参加に理解のある経営者。この制度で子育て環境を整備すべき。

「くるみん」の推進については、関係機関と連携し制度を周知していきたい。「イクボス宣言」については、男性も積極的に子育てに参加し、夫婦で子供と向き合い子育てできる環境を整備する一つの手段と考える。先行事例の状況を調査し、事業主の理解や一体感を持つて取り組める手法等について検討する。

その他の質問事項

- 高齢者肺炎球菌ワクチン
○AEDの設置場所

安岡 明雄 (改革のしろ)

米代川の「避難を促す緊急行動」

平成19年豪雨災害のときに、堤防内で水が湧き出した例がある。堤防決壊の危険、パイピング現象は起こり得るのか。緊急時の避難勧告など、市の対応をどうしていくのか。

国土交通省では地質調査に基づき堤防強化工事中であり、米代川重要水防箇所の合同巡視など関係機関と連携を図りながら防災対策に努めていく。また、市では災害発生の可能性がある場合には、空振り恐れず避難勧告や避難準備情報を発令することとしており、今後も防災意識の啓発に努めていく。

国の「がん対策加速化プラン」と市の施策

がん検診率の向上に向け、組織型検診の全面導入、市町村検診と職域検診の一体管理、受動喫煙防止の強化、がん教育や普及啓発の推進など、市の役割をしっかりと果たすべきだ。

市では生活習慣改善として禁煙教室、夜間健康教室等を実施している。また、受診率向上のため無料クーポン事業、日曜がん検診等を実施している。その他、がん教育等の推進、受動喫煙の防止等に取り組んでいるが、国から公表される「がん対策加速化プラン」と連動して対策の強化に努めたい。

その他の質問事項

- 「事業厳しく洗い直し」方針の本気度
○「しごと」の創出と企業誘致の推進
○イオン出店計画検証と出店見込み